

## 平成29年度事業報告

社会情勢・労働環境が依然厳しい中であって、働き方改革が、より働きやすい社会、より住みやすい社会の構築につながるものとして期待するところであります。

当サービスセンターが中小企業の福利厚生振興のための組織として、勤労者の皆さんが安心して働ける職場環境の充実のため、また、低コストで充実した福利厚生を継続して提供していくため、より一層魅力ある事業の推進に努めてきました。

具体的には、健康増進事業、心身のリフレッシュ事業、余暇活動の充実支援や共済給付事業の実施に取り組んでまいりました。

会員の加入促進を図りながら、福利厚生の魅力向上に向けて、地元事業所との割引協定や会員のニーズをとらえた新たな企画や各種事業の実施によるサービスの充実を図りました。

### 1. 中小企業勤労者等の健康の維持増進事業

成人病基本健診助成実績は、458事業所で5,661人の会員に対し27,382,366円（前年度比1.7%減）を助成し、人間ドック検診助成は、161事業所359人の会員に対し3,552,079円（前年度比22.4%増）を助成しました。

健康に対する意識が高まり多くの会員の皆様に会報誌等で助成制度の周知を行いました。受診希望者の利便性を向上させるため、10月に3日間2会場でジョイセブン主催の成人病健診を実施し機会の増加を図っております。

### 2. 中小企業勤労者等の心身のリフレッシュ事業

(1) 映画館やレジャー施設のチケット及び割引補助券等を通年にわたり格安に斡旋し、交付状況は19,164枚（前年度比12.6%減）となりました。そのうち映画鑑賞券の交付枚数は、10,111枚を交付し全体の半分を占めていますが、割引のメリットが少なくなってきたおり年々交付枚数が減少してきております。

(2) 中津川市・恵那市エリアで開催の石川さゆりコンサートやソーラーブドウカン、等のチケット斡旋や、ナガシマジャンボ海水プール入場券やなばなの里入村券など希望の多いチケットの獲得に努めました。

会員の皆さんには多くの情報を伝えながら楽しんでいただけるよう、多種多様な観戦・観劇等のチケットを斡旋し、9,777枚を交付しました。

### 3. 中小企業勤労者等の自己啓発、余暇活動事業

(1) 余暇を利用して家族や友人と楽しめる人気の高いバスツアーは、幅広い年齢層のニーズに対応し、また季節にあったツアーとするため、旅行会社とタイアップして実施しました。募集人員を超えてしまった人気の高いツアーについては、人数制限等がない限り、会員の希望に応じてほぼ全員が参加できるように努め実施しました。

(2) 地元の飲食店や買物店など宿泊・保養施設およびレジャー施設等の利用促進や新規割引協定施設の拡大に務めました。

平成29年度の新規契約店舗数は38店舗、契約解除店舗数は33店舗で、年度末の割引協定店舗数は、474店舗となりました。

割引協定店との契約によるお値打な「味グルメ」は、4月、8月、12月の3回実施し、6,003人の利用がありました。

新たな取り組みとして、カップリングパーティ(婚活)を2回開催し定員を超える申し込みをいただき好評でした。

薬業者との契約によるお値打ち家庭常備薬の斡旋を5月と10月の2回実施し、3,270人の利用をいただきました。また、パソコン教室やゴルフ教室、クッキング教室など趣味や自己啓発のための各種教室を開催しました。

(3) 各種事業に参加いただくための情報をはじめ、その時期にあったお得なお知らせなど、会員が求める多くの情報を「会報ジョイセブン」として毎月発行するとともに親しまれ読みやすい会報とするよう努めています。

また、ホームページによるジョイセブンの事業案内や携帯電話を利用したモバイル会員への情報提供サービスなどに取り組みました。

モバイル会員へのプレゼントには、募集件数250件に対して約1,700件の応募がありました。

### 4. 中小企業勤労者等の共済に係る事業

中小企業で働く勤労者が、人生の節目、節目で安心した生活ができるよう、祝金・傷病見舞金・災害見舞金・障害見舞金・死亡弔慰金を給付する事業であり、財団法人全国勤労者福祉・共済振興協会に一部委託して実施しています。